

JETRO 河田理事ご挨拶

フアン・ラモン・デ・ラ・フエンテ外務大臣殿

在メキシコ日本国大使館 福嶋数輝(ふくしまのりてる)大使閣下

企業家調整評議会 Francisco Alberto Cervantes Díaz (フランシスコ・アルベルト・セルバンテス・ディアス) 会長

メキシコ日本商工会議所 久我高輝(くがたかあき) 会頭

ご来賓の皆様、ご列席の皆様、日本貿易振興機構・ジェトロの河田^{かわだ}でございます。

はじめに、メキシコ日本商工会議所が創立 60 周年を迎えるにあたり、この式典に参加できることを大変光栄に思います。

ジェトロは貿易と投資の促進を任務とする日本の政府機関であり、常に企業の皆様と深く関わり合いながら日々業務を行っております。そのため、ジェトロメキシコ事務所はメキシコ日本商工会議所と密接に協力し、メキシコにおける日系企業の投資、そして商工会議所自体の進展に立ち会ってきております。

私たちは商工会議所内で、経済調査、税務・通関、知財・基準認証、労務、治安問題、水素など様々な委員会に積極的に参加し、インテリジェンス支援を行うとともに、日々学ばせていただいております。これらを通じて、メキシコ社会や政府機関との調和を図りつつ、日本企業の発展とメキシコのビジネス環境への統合を可能にする相乗効果をもたらしたいと考えております。

メキシコ日本商工会議所の活動は、会員企業の共通ビジョンを代表し、さまざまな業界団体、州政府、外務省や経済省をはじめとした政府機関との対話者として機能するための基本的かつ不可欠なものであると考えております。この文脈で、本日はマルセロ・エブラルド・カサウボン経済大臣のご臨席を賜る予定であることもまた光栄に存じます。

メキシコ日本商工会議所は、メキシコと日本の経済関係を成功に導く上でもまた欠かせない存在であり、その積極的な参加は、両国が2005年に経済連携協定を締結し、二国間貿易を拡大し、両国社会に大きな利益をもたらしていることに貢献しています。この協定の下、ビジネス環境整備委員会が設置され、メキシコ日本商工会議所もその一員として、両国のビジネス界と政府部門の間での効果的なコミュニケーション・メカニズムを構築しています。

改めまして、在メキシコ日本商工会議所の創立 60 周年を心からお祝い申し上げますとともに、久我^{くが}高輝^{たかあき}会頭、会員企業の皆様、そして事務局の皆様に、今後とも益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

おめでとうございます！